

3類型	鉦工業品	通巻番号	4-30-007
地域資源名	美濃焼	認定日	平成30年12月7日
地域	多治見市、瑞浪市、土岐市、 可児市	所管省庁	経済産業省

**事業名:美濃焼の鑄込み技術を活用し、薄手均等厚の新酒器、神仏具シリーズ等の製造販売事業**

会社名:有限会社ヤマ亮横井製陶所  
(法人番号:2200002021823)  
連絡先:TEL:0572-57-6718  
FAX:0572-57-6718

所在地:岐阜県土岐市下石町165番地の4  
H P: <https://www.yamaryo451.com/>

### 事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源「美濃焼」の生産に係る技術の特徴である鑄込み製法の中でも、石膏型に泥しよを流し込み、乾燥させてから余分な泥を捨て、さらに乾燥させて型から外す“ガバ鑄込み”技術等を活用し、機械で画一的に量産されるのではない、一つひとつに人の手が加わるライフスタイルに沿った酒器、神仏具の開発、生産、販路開拓に取り組む。地域の他の陶磁器製造事業者などへの波及効果が期待される。

### 新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

#### ◆市場性

本事業製品のターゲットは、30代以降の家呑みを楽しむ層とし、性別を問わず、家族構成も限定しない。一人呑み、夫婦で、家族や友人を招いての小パーティなど、家中(イェナカ)消費をする際に、少しおしゃれに過ごしたいと考えている人をイメージしている。これらの層は、決して、酒器だけにこだわらず、家内のインテリアにもこだわりをもつ傾向が考えられ、モダン神仏具などもあわせて市場性が見込まれる。

#### ◆需要の開拓の方針

自社WEB(直販含む)部門を50%台にすることを目標に販路開拓を実施していく。卸取引は、従来の酒器販売先よりも、ライフスタイルショップ等新しい生活様式志向に強みをもつ販路先を開拓していくことで需要の開拓を行う。また、当社技術の自由度を活かしてOEM受注も目指す。

#### ◆商品の特性

常に「新しいもの」「変わったもの」「驚くもの」「感動するもの」「他に類のないもの」をコンセプトに、他の競合製品とは異なる機能性のある酒器等のポジションを構築できると考えられる。

### 地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

土岐市が進めるふるさと名物応援宣言等と連携することで地域を代表するブランドとして地域を挙げて取り組んでいく。



【新スタイル酒器 LUCKY12】



【ガバ鑄込み製法の流し込み工程】



【真空二重構造で保温保冷に優れている機能を持つ酒器 浮かぶ徳利 COGAMO】